

SASEBO OROSHI  DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行 / 佐世保卸団地協同組合 編集 / 教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

就任のご挨拶



商工組合中央金庫
佐世保支店
支店長 守田 伸英

佐世保卸団地協同組合の皆さま、こんにちは。この度の人事異動で京都支店より参りました守田伸英と申します。宮川の後を受け、商工中金佐世保支店長として着任致しました。橋高理事長をはじめ皆さまには、平素より私ども商工中金の業務に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。また、5月7日に開催された定例昼食会では、皆さまには温かく迎え入れていただき、大変感謝しております。

さて、まずは私の自己紹介をさせていただきます。私は昭和49年7月生まれの51歳で、和歌山県橋本市の出身です。和歌山といえば海のイメージがあるかと思いますが、橋本市は和歌山県の最北東部で、高野山の麓の山間部になります。商工中金への入社は平成9年で、大阪支店を振り出しに、高知支店、本店審査部、新木場支店、神戸支店、本店コンプライアンス統括部、京都支店を経て、佐世保支店に着任しました。この卸団地ニ

ユースにおいて歴代の支店長が、本店勤務経験がないなどの理由で「商工中金の中でも変わり種」と紹介されています。そういう意味では変わり種ではありませんが、おそらくここ数十年のなかで「最年長の佐世保支店の着任支店長」としてご認識をいただければ幸いです。

家族は妻、娘3人（大学生1、高校生2）の5人家族で、また単身赴任も約10年となり、家庭での存在感は想像のとおりです（嫌われてないと思いますが...）。性格は、どちらかといえば飽きっぽく、続いている趣味はありますが、若いころは体を動かすことが好きで、大学時代は体育会でバスケットに興じておりました。ゴルフは入社3年ぐらいで始めましたが、在任した支店の環境等により、やったりやらなかったりで、一向に上手くならないままゴルフ歴だけが長くなりまして、せっかくながらゴルフ環境の良い佐世保に参りましたので、第一に皆さまとの親睦を深め


つつ、スコア向上にもいそいで参りたいと思っております。皆様あたたくご指導をいただけますと幸いです。

私の商工中金での仕事に關して申し上げますと、まず入社した平成9年は山一証券、北海道拓殖銀行の破綻等、パブル崩壊後、商工中金自体も傷をかかえ厳しい環境でした。以降も、リーマンショック、東日本大震災、新型コロナウィルスの対応と多くの危機事象を経験し、直接的、間接的にも被害を受けられた事業者の方の切実な状況に接し、銀行の役割、商工中金の存在意義とともに、平時における銀行、商工中金の役割を深く考える大きなきっかけとなりました。

また商工中金自体も、私のキャリアのなかで大きく変わりました。過去の危機対応融資の不正事案においては、ステークホルダーの皆様の信頼を裏切ることとなりましたが、皆様のご理解、励ましの声もいただきながら真摯に反省し、原点に立ち返り、皆様の企業価値向上を第一にWINWINの関係性を高めていくべく、企業変革に取り組んできたと思います。引き続き、内外の環境変化に対応しながら、お役に立てる存在であり続けるよう努力を重ねて参りたいと思っております。

イチネン自動車リース

社用車のリース契約は、先進のサービスを提供されるイチネンの「メンテナンスリース」を是非ご利用ください。



とを旗印に、情報と経営資源が不足する中小企業者に向けて、中小企業経済圏を掲げ、そこに「集まる」多様な参加者を「つなげて」お客様本位で新たな価値創造に取り組むことを目指しております。そうした中で、佐世保支店の新任支店長として着任前に考えたことは、改めて中小企業専門の全国拠点の金融機関としての特性を發揮し、将来的な種まきも含め、人口減少等、地方の課題解決につながる活動を行うということでした。「中小企業による、中小企業専門の金融機関」として、これまで以上に役に立てるよう、商工中金佐世保支店職員一同、一丸となって頑張っております。引き続きのご指導、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



人を思う。未来を思う。

商工中金

佐世保支店

TEL 23-8141

新入社員教育講座

4月8日、組合会館において新入社員教育講座が開催された。この研修は学生生活の甘えをなくして、社会人としての自覚を持つために最低限必要なことを教育し、自己啓発・意識改革を促すもので、今年は5社から18名の新入社員が受講した。冒頭、橋高理事長と白川教育広報委員長が挨拶され、激励の言葉が贈られた。そして講義では、講師であるトータルビジネスマネジメント・穎川和矢氏の熱き指導が繰り広げられた。受講者の皆さんがこれから色々な経験を積んでいく上で、本講座で学んだことを思い出し出してもらいながら立派な社会人として邁進されることを期待している。



新入社員 ”決意表明“

九州ワーク

溝口 瑚子

私は、今回の研修にて社会人としての基礎を学び、お客様だけでなく職場の方々からも信頼される人になることが大切であることに気付きました。以下の5点について決意表明します。

1. 5Sを定着させる
 2. 聴く力を高める
 3. 約束を守る人になる
 4. コミュニケーションを大切に
 5. 「答えを聞く人」ではなく「考えて行動する人」になる
- 今後しっかりと実践していきます。



下田商事

林 晴美

私は今回の研修にて、ビジネスのマナーや社会人において一番重要なことなど、たくさん学ぶことができました。以下1点について決意表明をしたいと思えます。

1. 社会人において一番重要なことは約束を守ること。約束を守ることによって信頼を築き上げていくこと。
- 私は、約束を守って工場の方々にも少しでも早く信頼を得られるよう頑張ります。今後しっかりと実践していきます。



中島ノズル
堀江 悠斗

私は、今回の研修にて社会人としての心構えや基本のビジネススキル、ビジネスマナーを学び、社会人として大切な事について理解を深めることができました。以下の3点について決意表明します。

1. 挨拶、返事を今まで以上に意識付ける
 2. より良い人間関係を構築する為に必要であると思った事が理由です。
 3. 話す力、聴く力を向上させる
- 自分の意見や考えを人に伝えることや、先輩や上司の意見や考えを聴くことは今後大きく関わって来ると考えたためです。

私は今回の研修にて、コミュニケーションの目的、言葉遣い、態度、新入社員の行動などについて学び、お辞儀の使い分け、質問の仕方、尊敬語・謙譲語の使い分けが大切であると気付きました。以下の4点について決意表明します。

大川 裕貴



自分の目標を達成させる。私の目標は、人から頼りにされるような存在になることです。この目標が達成できるように日々精進して参ります。今後しっかりと実践していきます。



1. 尊敬語、謙譲語を理解し、正しい言葉でお客様、上司の方々と接します。
 2. 会釈、敬礼、最敬礼を使い分け、相手に失礼のないようにします。
 3. 先輩方と良い関係を築けるようオープンクエスチョンを意識して話します。
 4. 質問をする際に自分の意見を考えてから質問します。
- 今後しっかりと実践していきます。

私は今回の研修にて、信頼関係を築くためには、約束を守り、誠意を持って業務に従事することが重要だと学びました。また、失敗を恐れずに挑戦することが成長に繋がると学びました。以下の2点について決意表明します。

1. 正直に、誠実に、仕事に向き合います。
2. 間違えることや分からないことを恥ずかしく思わず、成長の機会と捉えて学びにつなげます。

今後しっかりと実践していきます。

チヨープロ
藪 本 友 結



卸団地あれこれ

「佐世保卸団地協同組合 3 回目の危機について」

(その4)

平成22年3月末で倒産跡地借入金13億1300万円に達したことは前に述べた。この当時のリスクの一つに金利上昇リスクがあった。平成21年度の年間の支払利息は約2700万円に膨らんでいた。ここで金利が上昇すれば、倒産跡地借入金に対する支払利息はさらに増加となり、組合収支がさらに悪化する恐れがあった。組合の脱退加入は自由なので、これ以上の組合費の増加は組合員の脱退を招くと危惧していたが、この金利上昇リスクはリーマンショックにより、当分考える必要がなくなった。

組合員が転貸を抱えて破綻すると、組合はその借入金を肩代わりし、その代わりに土地建物を組合所有とした。組合は借入金の支払利息以外にも所有権移転のための登録免許税、司法書士への手数料、不動産取得税、固定資産税を負担しなければならなかった。組合所有とした土地建物が即時売却若しくは滞りなく賃貸できれば、これらの費用は賄えるのだが、長引けば組合負担が増すのは目に見えていた。建物の修繕も考えるとは晴れなかった。

また、組合の金融事業にお

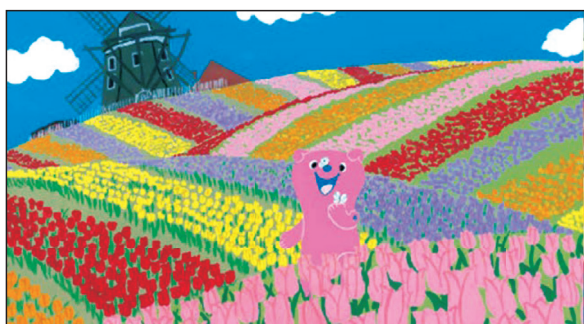
ける倒産リスクはこれで終わりではなく、既存の転貸借入約30億円(平成22年3月末残高)の中にもあった。すなわち、業績不良が存在しており、倒産跡地借入金予備軍を内包していた。平成20年頃の全体の組合員数は47社であり、転貸を利用していった組合員は34社で利用率は72%であった。当時の理事会は様々な手法でこの業績不良先に経営指導を行っていた。私の最初の仕事は業績不良先への対応・指導であったが、新しく効果のある方策があるわけでもなかった。過去の資料を見ながら、次のようなことを行った。

- ・ 会社代表者、取締役及び従業員とのヒアリング、営業所の実態把握
- ・ 資金繰り、資産内容の精査、経費削減のアドバイス
- ・ 金融団会議の組合事務局主導、金融機関及び保証協会への同行訪問
- ・ 会社設立支援、司法書士相談
- ・ 佐世保市固定資産税課、社会保険庁同行訪問

業績不良先が劇的に経営改善するわけではなかったが、O商店を引き継いだM社の組合員加入、前月号で述べたT自動車を引き継いだHカーズを支援したことは成功の部類に入るだろう。

経営破綻したO商店の場合は、当日の決済資金を社長が

持ち出したと、経理担当者が事務局に報告してくるような状況だった。営業担当者として働き、社長の娘婿も勤務しており、売上高も前年比増の状態であった。資金繰りは厳しいながらもやり繰りしようとする意欲が見えた。取引先もこの従業員夫婦に付いていた。この従業員たちが愛想をつかし団地外で独立されたら、組合貸付金8700万円が回収できなくなる恐れがあった。一方、従業員たちは団地外で独立する場合、冷蔵庫設置など多額の開業資金が必要であり、団地で営業したいと希望は持っていた。そこで社長夫婦と個別に面談した。社長は平成19年12月策定の経営再建計画書で退任する計画を出していたので説得できると見込んだ。奥様には、新しい会社が土地建物、商品、売掛金、買掛金、車のリースは全て引き継ぐので、会社も個人も破産しなくてよい。娘婿も新しい会社で働くことが出来る。今後は年金で穏やかな老後が過ごせると説得した。その後佐世保市の滞納処分による差し押さえ解除など紆余曲折があったものの、平成20年9月会社設立したばかりのM社を組合員に迎え、O商店を引き継いで、倒産跡地借入金に移行せずに済んだ。



あなたのいちばんに。



十八親和銀行

4月定例昼食会

4月6日、定例昼食会が開催された。今回は、早岐警察署交通課の馬場一幸氏を招き、現在全国的に行われている一時停止などの廃止について、すなわち、卸団地内における一時停止の標識の撤去や駐車・停車禁止の廃止を順次進めていくことについて講話いただいた。



臨時総会

4月20日、組合会館において臨時総会が開催された。第1号議案の令和7年度決算報告（佐世保卸団地協同組合、佐世保卸団地事業株式会社、卸本町自治会）、第2号議案の池田電機の処理案について、いずれも原案通り全員異議なく満場一致で承認された。最後に各委員会の活動と今後の予定について報告があった。



献血活動

4月21日、組合会館前駐車場で献血活動が行われ、今回は26名の方にご協力いただいた。輸血用血液製剤使用の需要が拡大している一方、少子高齢化に伴う若年人口の減少で献血者数が減少している背景もあり、卸団地では年2回（4月と10月）献血活動を行っている。



主な組合行事予定(令和8年5月～令和9年3月)

- 〔令和8年〕
 - 〔5月〕 第12回絆づくりゴルフコンペ(23日(土))
 - 〔7月〕 卸団地夏祭り(24日(金))
 - 〔8月〕 第15回絆づくりボウリング大会(21日(金))
 - 〔9月〕 定期健康診断(8日(火)～10日(木))
 - 組合60周年記念式典・祝賀会(11日(金))
 - 第55回ソフトボール大会(未定)
 - 3ヶ月ウォーキング(未定)
 - 映画鑑賞会(未定)
 - 〔10月〕 第34回ゴルフコンペ(17日(土))
 - 防災管理委員会(未定)
 - 献血(未定)
 - 〔11月〕 インフルエンザ集団予防接種(11日(水))
 - 外国人材採用セミナー(未定)
 - (令和9年)
 - 〔1月〕 新年賀詞交歓会(5日(火))
 - 新年懇親会(18日(月))
 - 留学生対象企業説明会(未定)
 - 〔2月〕 第54回ボウリング大会(12日(金))
 - 普通救命講習(未定)
 - 〔3月〕 観桜会(未定)
- ※定例昼食会は、毎月第1月曜に開催(但し1月・5月を除く)
- ※全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催
- ◆予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。

佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

ご家族も契約割引が適用できます!

2親等の方(配偶者含む)までと幅広がっています。

最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場 〒857-1161 佐世保市大塔町 616 番 18 号 ☎0120-53-4040

小柳の「サーモス 真空断熱マグカップ」を8名にプレゼント!!

問題 ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。最後に(A)マスと(B)マスに入った数字を足してください。

ルール タテ9列、横9列のそれぞれに1～9の数字が1つずつ入ります。3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入ります。

答え (A) + (B) =

4								6
	1		8	5				4
			9					8
3		4			5			8
(A)					9			5
	8				1			3
7								
6								
7			2					9
		9		6		(B)		

★正解者の中より抽選で8名の方に標題の景品をさし上げます。当選者の発表は、卸団地ニュース第587号にて発表、掲載致します。

★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を(ハガキサイズ)ご記入のうえ、組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。

★応募〆切…5月29日まで必着有効

★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★前回のクイズは応募総数99名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名の方に、セブンイレブンなどで使える「QUOカード(2,000円分)」をさし上げます。

古川直美(丸久)・安永奈央(下田商事)・久田奈穂美(下田商事)・筒井理江(大松)

関 武史(玄洋商事)・今里まり(橋高)・向 由美(民俗工芸)

金子晴子(日本エコネット)・ルオン コン ティー(日本エコネット)

渡辺美由紀(シンプロプロジェクト) *組合へ受取にお越し下さい。